

射水市教育委員会 6 月定例会 次第

日 時 平成 25 年 6 月 26 日(水)

午前 10 時

場 所 下庁舎 201 会議室

1 会議録の承認

2 教育長の報告

- (1) 射水市議会 6 月定例会提出議案について 資料 1
(2) 6 月定例会開催状況について 資料 2

3 各課等の連絡事項及び報告事項

- (1) チームティーチング指導員及び学習サポーター配置の効果について
(学校教育課) 資料 3
(2) 「いじめをなくす射水市民五か条」の啓発について (学校教育課) 資料 4
(3) いじめのない学校・学級づくりのために 冊子
(4) じいちゃんばあちゃんの孫育て談義結果概要 (生涯学習・スポーツ課) :
【当日配布】資料 5
(5) 第 40 回日独スポーツ少年団同時交流 (生涯学習・スポーツ課) 資料 6
(6) 平成 25 年度 研修事業計画 (教育センター) 資料 7
(7) 平成 26 年度 射水市重点事業 [国、県要望] 資料 8
(8) 射水市教育行政要覧について 資料 9
(9) 教育委員会行事予定 資料 10

4 その他

※ 次回教育委員会の開催日時について

月 日 () 時 分

議案第67号

射水市立新湊中学校新築（建築主体）工事請負契約について

平成25年6月5日に制限付き一般競争入札に付した射水市立新湊中学校新築（建築主体）工事について、下記のとおり請負契約を締結するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号及び射水市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成17年射水市条例第50号）第2条の規定により、議会の議決を求める。

記

- 1 契約の目的 射水市立新湊中学校新築（建築主体）工事
- 2 契約の方法 制限付き一般競争入札による契約
- 3 契約金額 1,777,650,000円
(うち消費税等 84,650,000円)
- 4 契約の相手方 佐藤工業・牧田組射水市立新湊中学校新築（建築主体）
工事共同企業体
代表者 富山市桜木町1番11号
佐藤工業株式会社北陸支店
執行役員支店長 池田 茂人
構成員 富山市桜木町1番11号
佐藤工業株式会社北陸支店
執行役員支店長 池田 茂人
構成員 射水市庄西町一丁目18番33号
株式会社牧田組
代表取締役社長 牧田 和樹

平成25年6月10日 提 出

射水市長 夏 野 元 志

議案第67号

射水市立新湊中学校新築（建築主体）工事請負契約について

（説明）

平成25年6月5日に制限付き一般競争入札に付した射水市立新湊中学校新築（建築主体）工事について、次のとおり請負契約を締結したいので、議会の議決を求めるもの（地方自治法第96条第1項第5号、同法施行令第121条の2第1項（別表第3）、射水市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条）。

工事区分	契約金額	契約の方法	契約の相手方	工期
建築主体 工事	1,777,650,000円 (うち消費税等 84,650,000円)	制限付き一般 競争入札によ る契約	佐藤工業・牧田組射水市立新湊中 学校新築（建築主体）工事共同企 業体 代表者 富山市桜木町1番11号 佐藤工業株式会社北陸支店 執行役員支店長 池田 茂人 構成員 富山市桜木町1番11号 佐藤工業株式会社北陸支店 執行役員支店長 池田 茂人 構成員 射水市庄西町一丁目18番33号 株式会社牧田組 代表取締役社長 牧田 和樹	契約締結の日 ～ 平成27年 2月27日

議案第 68 号

射水市立新湊中学校新築（電気設備）工事請負契約について

平成 25 年 5 月 10 日に制限付き一般競争入札に付した射水市立新湊中学校新築（電気設備）工事について、下記のとおり請負契約を締結するため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 96 条第 1 項第 5 号及び射水市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成 17 年射水市条例第 50 号）第 2 条の規定により、議会の議決を求める。

記

- 1 契約の目的 射水市立新湊中学校新築（電気設備）工事
- 2 契約の方法 制限付き一般競争入札による契約
- 3 契約金額 189,000,000 円
(うち消費税等 9,000,000 円)
- 4 契約の相手方 開進堂・松井電機工業所射水市立新湊中学校新築（電気設備）工事共同企業体
代表者 射水市赤井字下間掛 88 番地 27
株式会社開進堂射水営業所
所長 水上 裕
構成員 射水市赤井字下間掛 88 番地 27
株式会社開進堂射水営業所
所長 水上 裕
構成員 射水市安吉 218 番地
有限会社松井電機工業所
代表取締役 松井 外治

平成 25 年 6 月 10 日 提 出

射水市長 夏 野 元 志

議案第68号

射水市立新湊中学校新築（電気設備）工事請負契約について

（説明）

平成25年5月10日に制限付き一般競争入札に付した射水市立新湊中学校新築（電気設備）工事について、次のとおり請負契約を締結したいので、議会の議決を求めるもの（地方自治法第96条第1項第5号、同法施行令第121条の2第1項（別表第3）、射水市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条）。

工事区分	契約金額	契約の方法	契約の相手方	工 期
電気設備 工事	189,000,000円 (うち消費税等 9,000,000円)	制限付き一般 競争入札によ る契約	開進堂・松井電機工業所射水市立 新湊中学校新築（電気設備）工事 共同企業体 代表者 射水市赤井字下間掛88番地27 株式会社開進堂射水営業所 所長 水上 裕 構成員 射水市赤井字下間掛88番地27 株式会社開進堂射水営業所 所長 水上 裕 構成員 射水市安吉218番地 有限会社松井電機工業所 代表取締役 松井 外治	契約締結の日 ～ 平成27年 2月27日

議案第69号

射水市立新湊中学校新築（機械設備）工事請負契約について

平成25年5月10日に制限付き一般競争入札に付した射水市立新湊中学校新築（機械設備）工事について、下記のとおり請負契約を締結するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号及び射水市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成17年射水市条例第50号）第2条の規定により、議会の議決を求める。

記

- 1 契約の目的 射水市立新湊中学校新築（機械設備）工事
- 2 契約の方法 制限付き一般競争入札による契約
- 3 契約金額 182,700,000円
(うち消費税等 8,700,000円)
- 4 契約の相手方 鈴木工業・ぼんどー工業射水市立新湊中学校新築（機械設備）工事共同企業体
代表者 富山市総曲輪四丁目11番1号
鈴木工業株式会社
代表取締役社長 杉谷 裕次
構成員 富山市総曲輪四丁目11番1号
鈴木工業株式会社
代表取締役社長 杉谷 裕次
構成員 射水市戸破2864番地
株式会社ぼんどー工業
代表取締役 坂東 実

平成25年6月10日 提 出

射水市長 夏 野 元 志

議案第69号

射水市立新湊中学校新築（機械設備）工事請負契約について

（説明）

平成25年5月10日に制限付き一般競争入札に付した射水市立新湊中学校新築（機械設備）工事について、次のとおり請負契約を締結したいので、議会の議決を求めるもの（地方自治法第96条第1項第5号、同法施行令第121条の2第1項（別表第3）、射水市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条）。

工事区分	契約金額	契約の方法	契約の相手方	工期
機械設備 工事	182,700,000円 (うち消費税等 8,700,000円)	制限付き一般 競争入札によ る契約	鈴木工業・ばんどー工業射水市立 新湊中学校新築（機械設備）工事 共同企業体 代表者 富山市総曲輪四丁目11番1号 鈴木工業株式会社 代表取締役社長 杉谷 裕次 構成員 富山市総曲輪四丁目11番1号 鈴木工業株式会社 代表取締役社長 杉谷 裕次 構成員 射水市戸破2864番地 株式会社ばんどー工業 代表取締役 坂東 実	契約締結の日 ～ 平成27年 2月27日

平成25年6月議会開催状況について

1 教育委員会関係議案

- 議案第50号 平成25年度射水市一般会計補正予算（第1号）
- 議案第66号 射水市立大門小学校増築（建築主体）工事請負契約について
- 議案第67号 射水市立新湊中学校新築（建築主体）工事請負契約について
- 議案第68号 射水市立新湊中学校新築（電気設備）工事請負契約について
- 議案第69号 射水市立新湊中学校新築（機械設備）工事請負契約について
- 報告第5号 専決処分の承認を求めることについて
 - ・射水市就学指導委員会設置条例及び射水市通学区域審議会条例の一部改正について

2 代表質問、一般質問（教育委員会関係）

(1) 代表質問 6月13日（木）

- 瀧田啓剛議員（射水政志会）
 - 1 射水市陸上競技場の建設について
 - (1) 早期着工について
 - (2) スーパーストップウォッチの配備について

(2) 一般質問 6月14日（金）

- 古城克實議員
 - 1 美術館構想について
 - (1) 市の美術品と今後の収集について
 - (2) 常設展示の美術館構想について
 - 2 学校支援ボランティアについて
 - (1) 現状と取組状況について
 - (2) 今後ボランティアに求めるものについて
- 津本二三男議員
 - 1 小杉体育館について
- 吉野省三議員（射水政志会）
 - 1 体育館や武道館等のつり天井などの耐震性強化について

3 予算特別委員会 6月17日(月)、6月21日(金)

・6月21日(金)

- 石黒善隆議員(射水政志会)
 - 1 自転車通学の安全対策について
 - (1) 自転車保険の加入状況について
 - (2) 保険料の公費助成について
- 梶谷幸三議員 <関連質問>
 - 1 通学路の安全確保について
- 四柳 允議員(射水政志会)
 - 1 芸術文化振興のための人材確保について
 - 2 緊急雇用創出事業について

4 総務文教常任委員会 6月19日(火)

議案第50号 平成25年度射水市一般会計補正予算(第1号)

議案第66号 射水市立大門小学校増築(建築主体)工事請負契約について

議案第67号 射水市立新湊中学校新築(建築主体)工事請負契約について

議案第68号 射水市立新湊中学校新築(電気設備)工事請負契約について

議案第69号 射水市立新湊中学校新築(機械設備)工事請負契約について

報告第5号 専決処分の承認を求めることについて

・射水市就学指導委員会設置条例及び射水市通学区域審議会条例の一部改正について

- 新湊中学校新築(建築主体)工事の入札不調の原因等について

5 いじめ・問題行動等特別委員会 6月20日(木)

報告事項 第5回射水市児童生徒サポートネットワーク連絡協議会会議録(概要)

報告事項 チームティーチング指導員及び学習サポーター配置の効果について

報告事項 「いじめをなくす射水市民五か条」の啓発について

報告事項 いじめのない学校・学級づくりのために(射水市生徒指導協議会)

- チームティーチング指導員及び学習サポーターの他市の状況について
- いじめ問題の具体例とその取組について
- いじめが原因による不登校の割合について

チームティーチング指導員及び学習サポーター
配置の効果について

1 チームティーチング指導員の配置について

生徒一人一人の理解度に応じた個別指導により、基礎学力を定着させるとともに、「わかる」「ついていける」と感じさせることで、充実した中学校生活を送らせるため、全中学校にチームティーチング指導員を配置している。

(1) 業務内容

チームティーチング指導員の業務内容には、中学の授業、特に生徒によって理解度に差が出てくる数学や英語の教科において、教科担任一人の一斉授業ではなく、教科担任と連携しながら、チームティーチング指導員が生徒達の間をまわり、生徒に個別に指導するものである。また、授業中だけではなく、休み時間や放課後などにも学習の相談にのったりすることもある。

(2) 配置状況（平成25年6月1日現在）

中学校名	新湊	新湊南部	射北	小杉	小杉南	大門	計
配置人数	1人	1人	2人	1人	2人	1人	8人

※中学校教諭免許を有する者を配置

(3) 効果（各中学校へのアンケートから）

- ・授業の中で、生徒の実態に合わせた個別指導ができることから、どの生徒にも分かる授業を展開することにおおいに効果を上げている。
- ・授業では、複数の教員で指導できることから、生徒の質問に応じやすく、机間指導も十分に行なうことができる。
- ・生徒の個別指導、とりわけ、理解が遅れている生徒の手助けをすることで、少しずつ意欲や自信をつけている。
- ・休み時間も教室に足を運んで、生徒と積極的にコミュニケーションをとり、友人や教員との関わりが少なかった生徒も笑顔で会話する姿がみられるようになった。

2 学習サポーターの配置について

国の緊急雇用創出基金事業を活用した小中学校学習サポーターは、教員が一人一人の児童生徒と向き合う時間を増やすため、平成21年10月から各学校に配置している。

(1) 業務内容

主に、通常級に在籍している特別に支援を要する子どもの見守りや、学習環境の整備（授業準備や授業後の教室の片付けなど）を行なう。子どもに寄り添って、授業に加わることはあるが、専門的な指導は行なわない。

(2) 配置状況（平成25年6月1日現在）

小学校名	放生津	新湊	作道	片口	堀岡	東明	塚原	小杉
配置人数	1人	2人	2人	1人	1人	1人	2人	1人
小学校名	金山	歌の森	太閤山	中太閤山	大門	大島	下村	計
配置人数	1人	1人	1人	2人	3人	3人	0人	22人
中学校名	新湊	新湊南部	射北	小杉	小杉南	大門	計	合計
配置人数	0人	0人	0人	2人	1人	1人	4人	26人

※元教員、会社員、主婦など多岐にわたる職種経験者を配置

(3) 効果

- ・学習サポーターが、授業中、席に座っていることができないなど、落ち着きのない子や教室を飛び出す子などの対応に当たることによって、担任が、授業に専念することができ、授業の中断がなくなり落ち着いて行なうことができるようになった。
- ・気になる児童生徒に授業中、寄り添うことで、精神面でのサポートや作業面でのサポートができた。
- ・児童生徒が学習サポーターに話を聞いてもらうことによって、気持ちを落ち着かせることができた。
- ・教室に入ることができず、会議室などで過ごしている児童生徒には、授業時間でない教職員が様子を見守っていたが、学習サポーターが寄り添うことで教職員の負担軽減となった。

「いじめをなくす射水市民五か条」の啓発について

1 ポスターの配付先

①小中学校の教室用 307箇所

※その他、各学校では、児童玄関、職員室、多目的教室、廊下などに掲示している 35箇所

②コミュニティセンター 27箇所

③児童館・児童室 11箇所

④各地区行政センター 5箇所

⑤放課後子ども教室 45箇所

2 各小中学校での活用方法

- ・朝の会、帰りの会で全員で読み上げる。
- ・学級活動や道徳の時間に折に触れて読み上げる。
- ・思いやりに欠ける言動が見られた時やけんかやトラブル、弱い者に対する偏見等が感じられた時に、五か条の内容をかみ砕きながら、もう一度唱えたりしている。
- ・保護者に配布する資料の表紙に掲載した。
- ・PTA総会で説明した。
- ・学級の決まりやルールづくりの際、五か条を参考に取り組んだ。

じいちゃんばあちゃんの孫育て談義結果概要

【海老江地区】

6月20日(木) 9:30~12:30

海老江コミュニティセンター

参加者31名(男性16名、女性15名)

井戸端談義中に出た意見等

- ・習い事をしすぎていて心配。
- ・「叱る」「怒る」の区別を心がける。
- ・孫の親と意見が対立したときは80%親に譲る。
- ・親の言うことを聞くように手助けする。
- ・「いってらっしゃい」と家族全員で言ってあげる。
- ・悪いと思ったことはきちんと叱る。
- ・自分がされたら嫌なことは孫にもしない。
- ・中学生くらいになると孫がしゃべってくれなくて淋しい。
- ・「頑張られ」じゃなくて「頑張ってるね」と声をかけてあげる。
- ・顔を見て「いってらっしゃい」と言ってあげる。
- ・親は厳しく育てているので、じいちゃんばあちゃんは孫の休憩場になってあげる。

アンケート調査から(抜粋)

(回収率 100%)

- 第一部の井戸端談義(グループ別の討論)については、「たいへん良かった」が64.5%、「どちらかと言うと良かった」の12.9%を合わせると77.4%という多くの方が実施して良かったと評価されている。
- 先生の講義についても「たいへん良かった」が58.1%、「どちらかと言うと良かった」の12.9%を合わせると71.0%が評価されている。
- 今後の子育ての参考になったかについては、「たいへん参考になった」が64.5%、「どちらかと言うと参考になった」の12.9%を合わせると77.4%という大変多くの方の評価を得ている。

アンケートからの参加者の声

- ・改めて孫育てについて学ぶことができ、よかった。睡眠の重要性を知った。
- ・昔に比べて子どもの睡眠時間が減っていることが心配。
- ・中1と小6の孫がいるが、もっと早い時期に参加したかった。
- ・パパ、ママの応援を今後ほしい。孫育てに自信を持ってやっていこうと思った。
- ・他の人の孫育ての様子を知ることができ、よかった。今後の孫育てに活かしていきたい。
- ・一年に一回くらい開催してほしい。
- ・次回もこのような会があれば是非参加したい。
- ・他のグループの人の声が大きくて自分のグループの話が聞き取れなかったことがあった。簡単な仕切りか進行者が注意して進めてほしい。

【戸破地区】

6月25日(火) 9:30~12:30

戸破コミュニティセンター

参加者38名(男性9名、女性29名)

井戸端談義中に出た意見等

- ・ゲームばかりして外で遊ばない。
- ・孫がかわいくてしょうがない。
- ・外で遊んで地域の人との関わりを深めてほしい。
- ・孫を育てさせていただいているという気持ちで孫に接している。
- ・テレビばかり見ている。・ゲームばかりしている。
- ・朝食をきちんと食べさせるにはどうしたら良いか。
- ・テレビを見ながら食事をしているが、どのようにすれば良いか。
- ・両親が共働きなため、孫はいつも祖母と一緒にいるので孫も自分も孤立しがちになる。
- ・3、4歳のうちからパソコンやゲームで遊んでいて心配。
- ・家族が挨拶をすると孫も自分から挨拶をしてくれるようになった。

アンケート調査から(抜粋)

(回収率 86.8%)

- 第一部の井戸端談義(グループ別の討論)については、「たいへん良かった」が45.5%、「どちらかと言うと良かった」の42.4%を合わせると87.9%という9割近い参加者が良かったと評価されている。
- 先生の講義についても「たいへん良かった」が63.6%、「どちらかと言うと良かった」の15.2%を合わせると78.8%が評価されている。
- 今後の子育ての参考になったかについては、「たいへん参考になった」が39.4%、「どちらかと言うと参考になった」の39.4%を合わせると78.8%という大変多くの方の評価を得ている。

アンケートからの参加者の声

- ・講義内容が専門的で難しかった。もう少し簡単な内容が良いのでは。
- ・終了時間が12時20分だったが、12時までには終わるようにしてほしい。
- ・他の地域でもどんどん実施してほしい。
- ・これからの孫育ての参考になった。
- ・睡眠の大切さを知った。
- ・孫育てをされているたくさんの方の意見を聞くことができ、よかった。
- ・来年も続けてほしい。
- ・家庭教育の大切さを知りました。
- ・参加者の孫の年代別に談義した方が良いのでは?
- ・グループ別の話し合いの時間が足りない。
- ・先生の講義が大変よかった。
- ・いろいろな年代の方に先生の講義を聞いてほしい。
- ・共通の悩みがあり、自分だけが悩んでいるのではないことが分かり、安心した。

平成25年6月20日(木)・25日(火)

富山大学大学院准教授 関根道和先生

「早寝・早起き・朝ごはん」で健康増進と学力向上 講義概要

1 子どもの睡眠不足が増加している。

【小学生】3～4割は睡眠不足を自覚している。

- ・30年前と比較すると睡眠時間が20分短くなっている。

【中学生】6～7割が睡眠不足を自覚している。

- ・30年前と比較すると睡眠時間が40分短くなっている。

30年で30分睡眠時間が短くなっており、1年に1分ずつ短くなっている。

【眠育】・・・寝させて育てる新しい考え

- ・知育、徳育、体育・・・従来から学校で教えている。
- ・食育・・・近年、学校で実施されている。

昔は何時間寝なければならないとか、何時までに寝なければならないと言っていたが、適切な睡眠時間は個人差が大きく、人によって違うものである。

自分にとって適切な睡眠リズムをとることが重要である

2 子どもの睡眠不足の理由はなにか？

【小学生】

- ・夜型の生活リズムとなり、家族の就寝時間が遅いために子どもの就寝時間も遅くなる。また、テレビやゲームの時間が多すぎるために、結果的に睡眠時間を削っている。

【中学生】

- ・テレビの鑑賞時間が減少している一方、インターネットや携帯メールの時間が多くなっている。テレビとインターネット等を合計すると増加している。また、勉強時間が増加しているという理由も挙げられる。

小学生の場合は家族の協力が不可欠であり、中学生はメディア（パソコン等）の付き合い方を考える必要がある。

3 睡眠は単なる休息ではない。よい睡眠が人間らしさをつくり、うつ病や生活習慣病を予防する。

【脳の3層構造】

- ・大脳皮質（新皮質） うまく生きる（理性と知性） 長期記憶を司る。
- ・大脳辺縁系（旧皮質） たくましく生きる（喜怒哀楽） 短期記憶を司る。
- ・脳幹 生きる（生命維持）

【睡眠不足はうつ病の発症につながる】

- ・最近では子どものうつ病が増えている。（昔は子どもにうつ病は無いと言われていた。）

しっかり睡眠時間を取っている子どもの方が、勉強やスポーツがよく出来る。
良い睡眠は、学業や運動のパフォーマンスを高める。
新しい脳（新皮質）ほど睡眠不足に弱くパフォーマンスダウンになる。

【朝7時以降に起床する子どもは朝食を欠食・孤食する子が増える】

- ・理由 ①時間が無い・・・学校に間に合わないため。
- ②おなかが空かない・・・起床直後は空腹感がない。
- ・中学生のデータでは授業が分からない人は午後11時以降に寝ている人が多い。夜10時までに寝ないと、朝一人で起きられず朝寝坊が増える。授業が分からない人に朝食の欠食・孤食が多い。

就学前から朝食を毎日食べていた子どもは小学生のときに両親との会話が長く、メンタルヘルスが良いたことが分かっている。

朝食を欠食・孤食させないために朝7時前に起こすことが非常に大事

4 睡眠の量と質の両方を確保する。

【寝ない子は太る】

- ・睡眠不足の子どもは肥満になりやすい環境なことが多い。
(テレビばかり見ている、夜食摂取、朝食抜き、運動不足)

【睡眠には量も質も大事】

- ・どうしても量が確保できない場合は質を高めることが必要である。
- ・睡眠の質が悪い人は、日本人で4人に1人いる。
- ・床に入って30分以内に眠れる人は質の良い睡眠である。また、30分以上たっても眠れない人は質の悪い睡眠といえる。

自分にとっての適切な睡眠時間を確保する。適切な睡眠時間とは午前中に眠気を感じない状態を指し、昼間の十分に活動できることをいう。

5 睡眠の質を高めるためには次の7つの方法

- ① 光を利用する。(昼は明るく過ごし、夜は暗くする。)
- ② 肉体疲労が快眠につながる。(精神疲労はダメ)
- ③ 食べ物を利用する。
 - ・覚醒度を上げるもの(カフェイン、噛むこと。)
 - ・覚醒度を下げるもの(アルコール、牛乳)アルコールは睡眠の質が下がるので、お薦めできない。
- ④ 昼寝をする。(人間は午後2時頃眠くなるものである。)
 - ・前日の睡眠が短かった場合は、20~30分の睡眠をとったほうが良い。
- ⑤ 入浴を利用する。(リラックス効果、体温上昇効果)
- ⑥ 寝床で悩まない。
- ⑦ 睡眠環境を整える。

睡眠習慣と食育は密接な関係があり、セットで考えて対処することが大切である。幼い頃からの適した睡眠と規則正しい食事は、子どもの身体面の発育だけでなく、精神的な発育にも大きな影響を及ぼすことを十分に理解し、実践することが子どもの健全な発育に必要不可欠である。

第40回日独スポーツ少年団同時交流

1 目的

日独両国のスポーツ少年団の優れた青少年および指導者の相互交流により友好と親善を深め、国際的能力を高めると共に、両国の青少年スポーツの発展に寄与することを目的としている。

2 ドイツ団日程

全体プログラム(前半) (7/24-26 2泊3日) *日本スポーツ少年団 担当		地方プログラム (7/26-8/7 12泊13日) *道府県スポーツ少年団担当					全体プログラム(後半) (8/7-9 2泊3日) *日本スポーツ少年団 担当	
東京 (新宿)	分散 移動	A県	移動	B県	移動	C県	移動 集結	東京 (品川)

ドイツ団は7/24に来日(東京)し、7/26~8/7まで、北海道から九州の全国13ブロックに分かれ地方プログラムを実施した後、東京に戻り、8/9に帰国する。

地方プログラムの北信越ブロックでは、上記A県が石川県、B県が富山県、C県が長野県となっており、本年度の富山県の担当が射水市スポーツ少年団となっている。

3 射水市での滞在について

(1) 期間 平成25年7月30日(火)~8月3日(土)

(2) ドイツ団等人数

・団員	10名(男1名、女9名)
・指導者	1名(男)
・通訳(日本人)	1名(女)
合計	12名

(3) 宿泊先 トナミ運輸年金会館 射水市流通センター水戸田2-1-1

(4) 日程(予定) 別紙日程表参照

<参考>

●経緯

日本スポーツ少年団は、生涯スポーツの先進国であり地域社会を基盤としたクラブ組織が充実している、ドイツオリンピックスポーツ連盟の「スポーツユース」をお手本として、昭和37年に創設された。

昭和42年から「日独スポーツ少年団指導者交流」を実施し、昭和49年から「日独スポーツ少年団同時交流」を実施しており、これらの事業で1万人を超す両国のスポーツ少年団関係者の交流が行われてきた。

●ドイツスポーツユース

スポーツクラブの会員のうち、27歳までの青少年を対象にした50年以上(創設1950年)の歴史を持つ団体で、日本スポーツ少年団同様にメンバーシップ制を採用している。

会員はドイツ全国で約1,000万人おり、社会青少年団体としてスポーツのみならず青少年国際交流、芸術文化など、様々な活動を展開している。そして、スポーツユースの各事業はボランティア指導者の力に支えられている。

ドイツスポーツユースの国際交流は非常に盛んで、年間に500件以上の交流事業が、イギリス、フランス、ロシア、イスラエル、日本など広範囲な国や地域との間で実施されており、その中でも日本との交流は最大規模であり、かつ古い歴史を誇っている。

第40回日独スポーツ少年団同時交流ドイツ団受入 地方プログラム日程表

グループ名: 北信越 都道府県名: 富山県 住所: 富山県射水市加茂中部893
 市町村名: 射水市 担当者: 保田 辰幸 (射水市役所下庁舎生涯学習・スポーツ課内)
 電話番号: 0766-59-8093 FAX: 0766-59-8099 射水市スポーツ少年団本部

	7/30 (火)		7/31 (水)		8/1 (木)		8/2 (金)		8/3 (土)	
	活動内容	場所(会場)	活動内容	場所(会場)	活動内容	場所(会場)	活動内容	場所(会場)	活動内容	場所(会場)
7:00										
8:00			起床 朝食 準備	宿泊先	起床 朝食 準備	宿泊先	起床 朝食 準備	宿泊先	起床 朝食 準備	宿泊先
9:00			移動		移動		移動		移動	
10:00			陶芸体験	匠の里	弓道体験	大島弓道場	海水浴	海老江 海浜公園 海水浴場	長野県へ出発	
11:00										
12:00			移動		移動					
13:00			昼食	太閤山ランド	昼食 休憩	宿泊先	昼食	きつと市場		
14:00			自由行動		移動		昼ゼリ見学	新湊漁港		
15:00			パークゴルフ体験		市内高校生と デイスカッション &交流 (富山高専の生徒)	未定	移動	海王丸見学 海王丸パーク散策 内川遊覧(遊覧船)		
16:00			移動		移動					
17:00			移動		移動					
18:00			移動		移動					
19:00			移動		移動					
20:00			移動		移動					
21:00			移動		移動					
22:00			移動		移動					
宿泊市町村名	射水市		射水市		射水市		射水市		射水市	
グループ借舎名	トナミ運輸年金会館		トナミ運輸年金会館		トナミ運輸年金会館		トナミ運輸年金会館		トナミ運輸年金会館	
通訳借舎名	トナミ運輸年金会館		トナミ運輸年金会館		トナミ運輸年金会館		トナミ運輸年金会館		トナミ運輸年金会館	
(左)TEL:(右)FAX	0766-56-6606		0766-56-6645		0766-56-6606		0766-56-6645		0766-56-6645	

平成25年度 研修事業計画

射水市教育センター

研修名	研修内容	対象	実施予定日・会場
教育講演会	○演題 「未定（特別支援教育に関して）」 ○講師 新潟大学教育学部 教授 長澤 正樹 氏	小中教員 その他 (幼、保、高、保 護者)	7月29日(月) 13:30 アイザック 小杉文化ホール (ひびきホール)
学級運営 研修会	《内容》 いじめ防止に向け、特別支援教育の視点及び、生徒指導の機能を生かして自己存在感を高める学級運営の在り方について学ぶ。 ○講師 県総合教育センター 研究主事	小学校担任 ※昨年度より 3年間で全 学級担任が 受講	8月 2日(金) 14:00 8月 9日(金) 14:00 教育センター
授業力向 上研修会	《内容》 自己肯定感を高めるための授業における生徒指導の機能について学ぶ。授業分析や授業リフレクションの進め方等授業の振り返りについて学び、授業改善に生かす。 ○講師 学力向上推進チーム 指導主事	小学校教員	8月 5日(月) 14:00 教育センター
		中学校教員	8月20日(火) 14:00 教育センター
新規採用 教員研修 会	《内容》 ストレスとのつきあい方やリラクゼーションの手法について学ぶ。 ○講師 市教育センター教育相談員 カウンセリング指導員	新規採用教員	5月 9日(木) 14:30 教育センター
	《内容》 いじめ防止に向けて、特別支援の視点や生徒指導の機能を生かして自己存在感を高める学級運営の在り方等について学ぶ。 ○講師 総合教育センター研究主事		8月29日(木) 14:00 教育センター
	《内容》 日ごろの悩みを出し合い、解決方法やよりよい指導法について学ぶ。 ○講師 市教育センター教育相談員 先輩教員		11月14日(木) 14:30 教育センター
市内地域 巡り研修 会	《内容》 現地見学を通して、射水市の歴史・文化・産業等の理解を深める。	小中学校教員 ※新規採用教 員は悉皆	8月 1日(木) 8:30 射水市内各施設

研修名	研修内容	対象	実施予定日・会場
2・3年次 教員研修会	《内容》 児童生徒が安心して生活できる心の居場所となる学級を目指した学級経営について学ぶ。 授業分析、指導技術等、よい授業の創造について学ぶ。 ○講師 富山大学人間発達科学部 教授 松本 謙一 氏	小学校教員	8月 7日(水) 9:00 教育センター
		中学校教員	8月 8日(木) 9:00 教育センター
危機管理 研修会	《内容》 児童生徒が関わる事件・事故の防止及び、発生時の対応を学ぶ。 ○講師 西部教育事務所 指導主事	35～40歳の教員は悉皆	8月22日(木) 14:00 教育センター
道徳教育 研修会	《内容》 自らの成長を確かめ、よりよい生き方を求めていく児童生徒を育てるため道徳教育の推進状況の評価や指導改善について学ぶ。 ○講師 西部教育事務所 指導主事	道徳教育推進教師は悉皆	7月26日(水) 14:00 教育センター
特別支援 教育研修会	《内容》 一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばすための校内支援体制の充実について学ぶ。 ○講師 西部教育事務所 指導主事	特別支援教育コーディネーターは悉皆	8月28日(水) 14:00 教育センター
理科教育 講座	《内容》 自然観察に関する研修を行い、指導力の向上を図る。 ○講師 県総合教育センター 研究主事	小中学校教員	7月30日(火) 9:30 現地

事業名	内容	備考
科学展覧会	・市科学展覧会の運営、展示、表彰等 ・県科学展覧会との連絡・調整、搬入・搬出等	会場：大島社会福祉センター 設営・審査 9月13日(金) 公開14日(土)～15日(日) 搬出 9月17日(火)
教育論文等募集	・教育論文等の募集、審査、表彰	応募票提出 1月 8日(水) 論文等提出 1月10日(金) 表彰式 2月27日(木)

平成26年度 射水市重点事業



海臣丸と新湊大橋

健康ウォーク・一般開放
(新湊大橋開通記念イベント)

市内小学5・6年生による手をつなごう
(新湊大橋開通記念イベント)

ライトアップ



学校教育施設の整備について（継続）

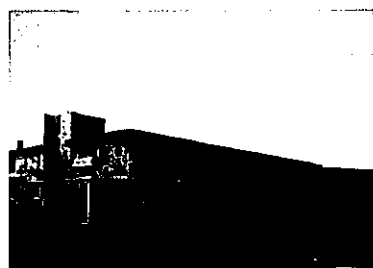
国	文部科学省大臣官房 文教施設企画部施設助成課
県	教育委員会教育企画課

本市では、耐震性能の不足により、生徒の安全確保が困難になっている校舎及び屋内運動場や、老朽化に伴い教育環境の悪化が懸念されている教育施設に対し、改修整備を計画的に進めています。

また、地区によっては生徒数の増減に偏りが見られ、教育環境が不均衡な状況にあり、適正な生徒数に満たない学級編成となる校下では、統合を実施しています。

つきましては、耐震補強改修と併せて実施する大規模改造及び統合校舎建設の事業費の配分について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
大島小学校整備事業	学校水泳プール 400㎡	射水市	プール改築
作道小学校整備事業	屋内運動場棟 854㎡	射水市	大規模改造
塚原小学校整備事業	屋内運動場棟 741㎡	射水市	大規模改造
小杉中学校整備事業	校舎棟 4,313㎡	射水市	耐震補強、大規模改造
新湊中学校整備事業	校舎棟 5,808㎡	射水市	統合新增築
	屋内運動場棟 1,371㎡		
	武道場 499㎡		
	クラブハウス 322㎡		
	グラウンド 19,400㎡		
射北中学校整備事業	屋内運動場棟 2,108㎡	射水市	耐震補強、大規模改造



大島小学校



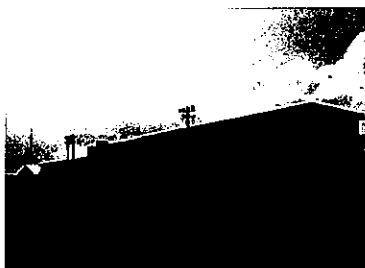
作道小学校



塚原小学校



小杉中学校



新湊中学校(旧奈古中学校)



射北中学校

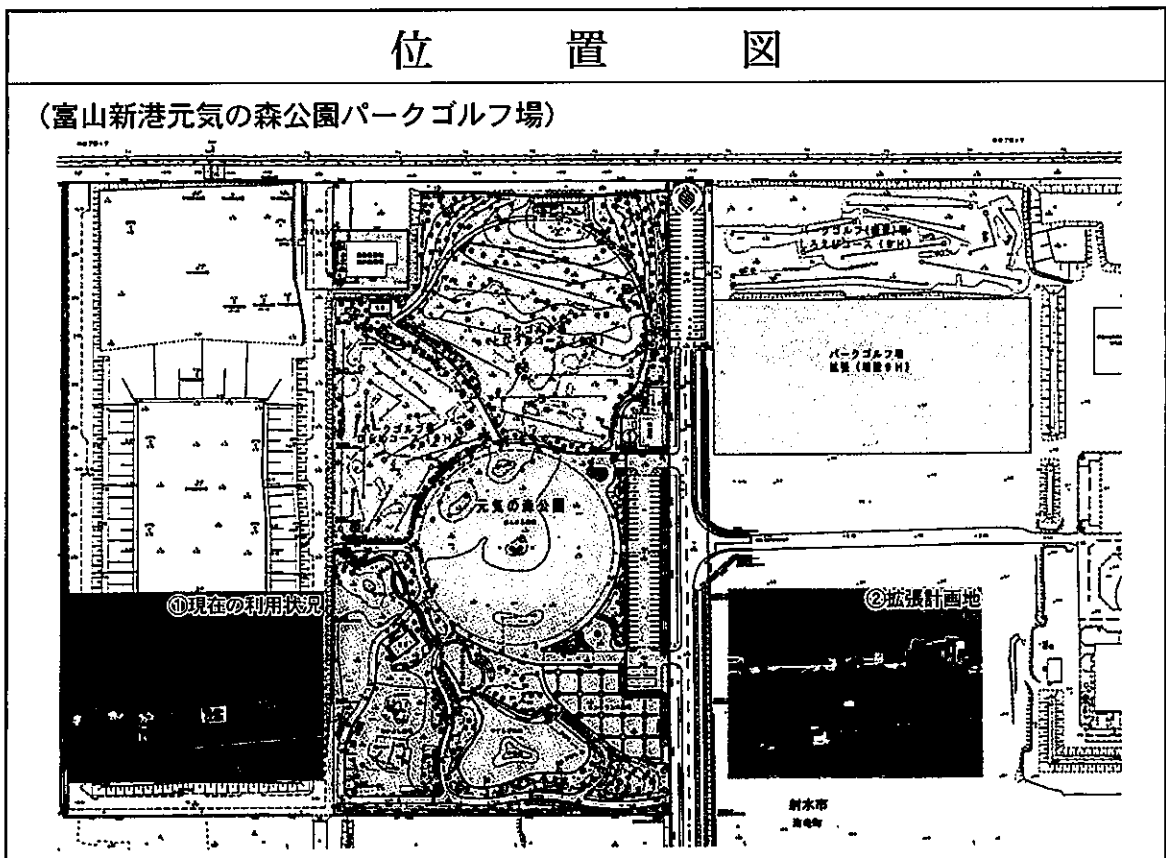
富山新港元気の森公園パークゴルフ場の 拡張について（再要望）

県	土木部 港湾課
	富山新港管理局

富山新港元気の森公園パークゴルフ場は、年間を通して広く県内のパークゴルフ愛好者から利用され、また、県内では数少ない冬期間の開園により、県民の健康の維持増進の場として大変人気の高い施設となっています。このことから県・市パークゴルフ協会及び地元愛好者から拡張について強い要望があります。

つきましては、富山新港元気の森公園パークゴルフ場の拡張について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
富山新港元気の森公園 パークゴルフ場 拡張事業	海竜町地内	県	パークゴルフ場の拡張 (増設9ホール) 面積 約10,000㎡



< >

とやまマラソン（仮称）のコース選定について（新規）

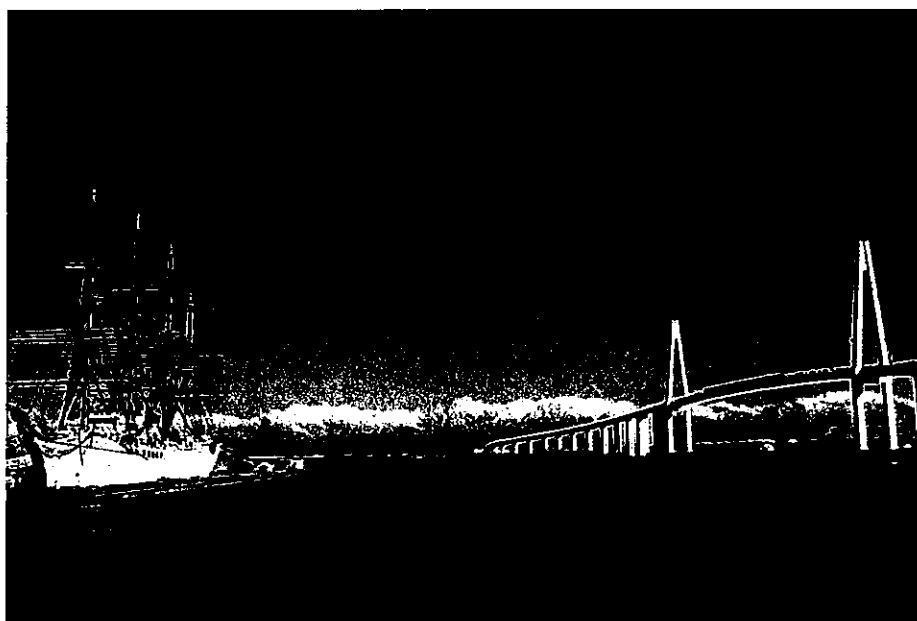
県	教育委員会スポーツ・保健課
---	---------------

北陸新幹線開業を契機に開催される「とやまマラソン（仮称）」は、一般県民から競技者まで、男女の区別なく、幅広い年齢層が参加し、選手、ボランティアスタッフ、沿道での応援者等、県民が一体となって作り上げる県民総参加型の大会であり、全国から参加者を募集することで富山県の魅力を県内外に発信できるものと考えます。

本市では、市民の健康増進を図るため「1市民1スポーツ」を推奨しているところであり、「とやまマラソン（仮称）」の開催は、その機運や観光資源をアピールし、交流人口を拡大する絶好の機会であると考えています。

また、立山連峰などが望め、「帆船海王丸」と平成24年9月に開通した日本海側最大級の斜張橋「新湊大橋」の景色や、高さ約50メートルの橋上からの眺めは、富山県の魅力を全国に発信する絶好のビューポイントであるとも考えています。

つきましては、「とやまマラソン（仮称）」のコース選定について、射水の魅力を県内外に発信できるコースとなるよう、格別のご配慮をお願いいたします。



快晴の下、立山連峰を背景とした帆船海王丸と新湊大橋

「射水市内の曳山まつり」の上位の文化財指定について（再要望）

県	教育委員会生涯学習・文化財室
---	----------------

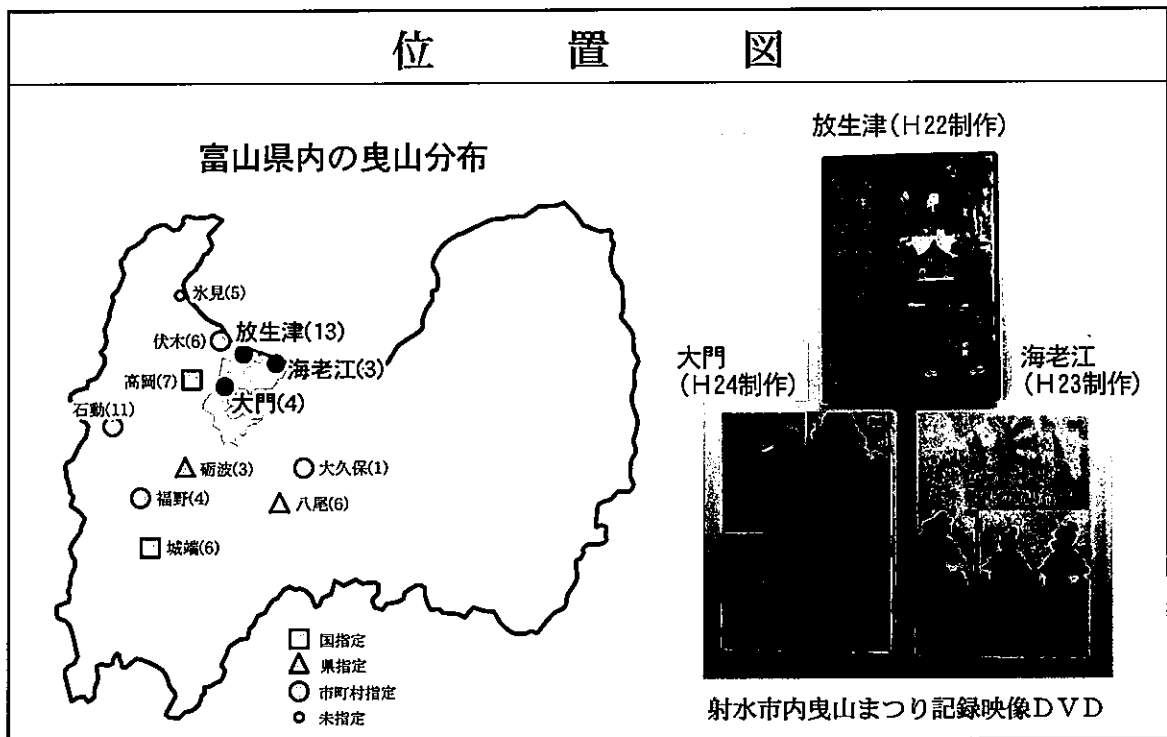
富山県は全国的にみても曳山まつりの多い県です。その中でも、本市には360余年の歴史を有する「放生津曳山まつり」、精巧な前人形を継承する「海老江曳山まつり」、明治期の曳山車の原形を今に伝える「大門曳山まつり」とそれぞれの地域に由来する特色のある曳山まつりが保存継承され、市内の曳山車は県内最多の20基になります。

伝統工芸技術の粋を結集して作られた曳山は、典雅な曳山囃子とともに、町衆の努力によって現在まで連綿と引き継がれています。

射水市内の曳山まつりは、それぞれ市指定文化財としていますが、保存継承の方策は、必ずしも十分とは言えない状況にあるため、平成17年度から曳山の詳細調査に着手し、保存修理計画を順次策定するなど、文化財としてあるべき保存と継承に取り組んでいるところです。

つきましては、「射水市内の曳山まつり」を可能なところから順次、上位の文化財に指定して下さるよう格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要等
「射水市内の曳山まつり」の上位の文化財指定	射水市放生津、海老江、大門	県	実測図作成、映像記録作成と学術調査の実施、報告書作成等



平成 25 年 7 月の主な行事予定

日 曜	時間	場 所	行 事 予 定	主務・関連課	教育委員出席
1	月				
2	火				
3	水				
4	木	14:00 下庁舎201	スポーツ推進審議会	生涯学習・スポーツ課	
5	金	19:00 中央公民館	青少年育成射水市民会議総会	生涯学習・スポーツ課	教育長
6	土	10:00 中央公民館	家庭教育支援講座	生涯学習・スポーツ課	
		19:00 アイザック小杉文化ホール	新鋭女流落語会	小杉文化ホール	
7	日				
8	月				
9	火				
10	水				
11	木	14:30 ホテルニューオータニ高岡	西部地区地方教育委員会連絡会総会、中央講師招聘講演会	学校教育課	○
12	金				
13	土	13:30 サンシップとやま	第42回富山県社会教育大会	生涯学習・スポーツ課	
		海老江海浜公園	2013射水市トライアスロン大会(～14日)	トライアスロン実行委員会	
		南砺市	北陸地区スポーツ推進委員研修会(～14日)	生涯学習・スポーツ課	
14	日				
15	月	13:30 アイザック小杉文化ホール	rub a dub 2013	小杉文化ホール	
16	火				
17	水				
18	木				
19	金	市立幼稚園	1学期終業式		
20	土	射水市	スポーツ少年団姉妹都市交流事業(～21日)	生涯学習・スポーツ課	
		18:00 富山県総合運動公園	カタレ富山「射水市の日」	生涯学習・スポーツ課	
21	日				
22	月				
23	火				
24	水	市内小中学校	1学期終業式		
25	木	9:30 中央公民館	生涯学習推進協議会研修会	生涯学習・スポーツ課	
26	金				
27	土	14:00 大島絵本館	おおしま国際手づくり絵本コンクール2013表彰式	大島絵本館	○
28	日	16:00 高周波文化ホール	和田朝子舞踊研究所 舞踊作品【富山】～考えないで感じてほしい～	高周波文化ホール	
29	月	13:30 アイザック小杉文化ホール	教育講演会	教育センター	○
		15:00 下庁舎	射水市文化財審議会	生涯学習・スポーツ課	
30	火	射水市	第40回日独スポーツ少年団同時交流事業(～8/3)	生涯学習・スポーツ課	
31	水				

展示等

自	至	場所	展示名	自	至	場所	展示名
6/5	7/15	小杉展示館	戸破加茂社絵馬展				
7/5	7/15	匠の里	郷土作家展(千田英之)				
7/19	7/29	匠の里	郷土作家展(野村彰)				
7/20	7/30	小杉展示館	戸破地区防犯標語展(小杉小・歌の森小5.6年生)				
7/20	9/23	新湊博物館	絵すごろく展				

平成 25 年 8 月 の 主 な 行 事 予 定

日 曜	時間	場 所	行 事 予 定	主務・関連課	教育委員出席
1 木		射水市	第40回日独スポーツ少年団同時交流事業(～8/3)	生涯学習・スポーツ課	
2 金	19:00	アイザック小杉文化ホール	ナイツと講談会	小杉文化ホール	
3 土					
4 日					
5 月					
6 火					
7 水					
8 木					
9 金					
10 土					
11 日					
12 月					
13 火					
14 水	8:00	県営新港野球場 外	第33回朝日新聞社旗争奪少年野球大会(～16日)	生涯学習・スポーツ課	
15 木					
16 金					
17 土					
18 日	9:00	砺波市	富山県スポーツ推進委員アウトドアスポーツ研修会	生涯学習・スポーツ課	
19 月					
20 火					
21 水					
22 木					
23 金					
24 土					
25 日					
26 月	9:30	庄西コミュニティセンター 外	生涯学習推進協議会視察研修会	生涯学習・スポーツ課	
27 火					
28 水					
29 木					
30 金					
31 土					

展示等

自	至	場所	展示名	自	至	場所	展示名
7/20	9/23	新湊博物館	絵すごろく展				